

研修部

平和を考える日

8月9日（月）に平和を考える日が行われました。この日は1945年8月9日（木）午前11時02分に長崎市に対して原子爆弾が投下され、約7万4千人の方が亡くられるという大きな悲劇となりました。このような悲劇を忘れず、繰り返さないようにするために、この日を「長崎原爆の日」とし、本校でも平和を考える日として取り組んでいます。

本校では、原爆に関する紙芝居を視聴後、11時02分に黙祷を行い、平和宣言を農業クラブ役員の本田凌一君が行いました。

生徒にとって平和について考える良い機会になったと思います。

これから先の長い人生の中でこの**8月9日**という日を忘れないでほしいと思います。

